

【速報】 スー・チー国家顧問ら拘束当日のミャンマーの様子  
～ヤンゴンから～

2021年2月2日  
ミャンマービジネスサポートデスク 西垣 充

2021年2月1日にアウン・サン・スー・チー国家顧問らが拘束されました。ヤンゴン市内の雰囲気は、10数年前のデモの時とは違う雰囲気です。しかし、問題ないという状況でもありませんので、噂に惑わされず、正しい情報を収集していくことに集中していきたいと思います。今回は様々に報道されている下記について、2/1の状況をお伝えいたします。

①テレビ

国軍系放送局のみ朝から放送され、国営放送及び民放の一部は一時放送中止していました。

②インターネット

インターネット光回線の一部は終日使用できました。

通信会社によれば、4回線あるうち1回線を止めるよう、1日午前中に当局から指示があったが、午後からはこの1回線も復旧し、2日以降も特に当局からの指示はなく、問題ないと予想しているとのことです。

携帯電話のデータ通信が1日早朝から遮断されましたが、こちらは午後から現時点まで、一部の携帯電話会社回線を除き、復旧しています。

③電話 その他通信関係

固定電話については終日問題なし。携帯電話については地方も含め一時的に通話できなくなりました。通話については1日11時半頃から復旧しました。

④日常の生活に支障のでること

ヤンゴンでの生活には今のところ支障は出ていません。ただシティマートという駐在員がよく使う、食品スーパー最大手の営業は18時までとなりました。(通常は21時まで)

ヤンゴン市内の店舗は通常の8割は開業している状況で、2割は臨時休業した印象です。

買い占めは一時的には見られましたが、その後は見られませんでした。

ATMに一時的に行列が並び一時的に機械が止められましたが、しばらくしたら復旧しました。

⑤日系企業の対応

昨年から在宅勤務していた企業が多く、拘束当日はどうなるかわからない状況でしたので在宅に切り替えた企業が多くありました。

2日以降、しばらく在宅で様子みるという企業が多そうです。

日々、様々な動きがでるかと思しますので、まずは状況確認となります。

【大阪産業局ミャンマービジネスサポートデスク】

受託事業者: J-SAT Co., Ltd. 代表取締役 西垣 充

#1210, 12A Floor, Sakura Tower, No.339,

Bogyoke Aung San Road, Kyauktada T/S, Yangon, Myanmar